



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月5日

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3386 URL <https://www.cosmobio.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴山 法彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 林 政徳 TEL 03-5632-9600  
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年9月10日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	5,129	6.2	322	△29.6	337	△38.9	258	△28.5
2023年12月期中間期	4,827	△5.6	458	△26.7	552	△11.0	361	△11.4

（注）包括利益 2024年12月期中間期 830百万円（46.8％） 2023年12月期中間期 565百万円（61.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	44.21	—
2023年12月期中間期	62.04	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	11,739	9,785	78.3
2023年12月期	10,872	9,026	77.7

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 9,197百万円 2023年12月期 8,444百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	14.00	—	16.00	30.00
2024年12月期	—	14.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	36.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	4.9	390	△25.0	450	△31.1	310	△30.0	53.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	6,048,000株	2023年12月期	6,048,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	188,983株	2023年12月期	212,633株
③ 期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	5,843,592株	2023年12月期中間期	5,821,324株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年8月6日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(中間連結損益計算書に関する注記) .....	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(会計方針の変更) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢の長期化等地政学上のリスクや円安による、エネルギー価格や原材料価格の高騰により、先行きの不透明感が依然として高い状況が継続しております。また、当社グループ関連の、ライフサイエンスの基礎研究分野市場の動向は、大学・公的研究機関において堅調に予算執行がなされているものの、市場環境や同業他社との価格競争は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、3カ年計画の2期目として、「生命科学の進歩に資する」という目的のもと、ライフサイエンス領域の研究開発に資する多様な自社製品・商品・サービスの提供と、在庫の適正化及び迅速出荷に取り組んでおります。当中間連結会計期間における売上高は5,129百万円(前年同期比6.2%増)となり、売上総利益は1,712百万円(前年同期比3.0%減)、売上総利益率は33.4%(前年実績36.6%)となりました。為替レートは当中間連結会計期間平均149円/ドル(前年同期135円/ドル)で推移しました。

販売費及び一般管理費は、各種経費が増加し、営業利益は322百万円(前年同期比29.6%減)、経常利益は337百万円(前年同期比38.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は258百万円(前年同期比28.5%減)となりました。

また、売上高を品目別にみますと、研究用試薬4,092百万円(前年同期比7.1%増)、機器1,036百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間より、品目区分を変更しており、前中間連結会計期間の数値を変更後の区分に組み替えた数値で比較分析しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が198百万円増加した一方、売上債権(受取手形及び売掛金)が160百万円減少したこと等により、77百万円増加いたしました。有形固定資産及び無形固定資産につきましては、重要な変動はありませんでした。投資その他の資産につきましては、投資有価証券が748百万円増加したこと等により、768百万円増加いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における総資産は11,739百万円(前連結会計年度末比866百万円増)となりました。

##### (負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、147百万円減少し、固定負債につきましては、254百万円増加いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における負債は1,954百万円(前連結会計年度末比107百万円増)となりました。

##### (純資産)

純資産につきましては、9,785百万円(前連結会計年度末比759百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は310百万円 (前年同期比63.4%減) となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益390百万円、売上債権の増減額173百万円、仕入債務の増減額△151百万円、法人税等の支払額△92百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は45百万円 (前年同期比36.0%増) となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は96百万円 (前年同期比19.1%減) となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の2,826百万円から198百万円増加して3,025百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,826	3,025
受取手形	51	49
売掛金	2,800	2,640
有価証券	199	199
商品及び製品	959	964
仕掛品	18	24
原材料及び貯蔵品	61	63
その他	184	212
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,102	7,179
固定資産		
有形固定資産	572	580
無形固定資産		
その他	155	168
無形固定資産合計	155	168
投資その他の資産		
投資有価証券	2,762	3,511
関係会社株式	10	10
その他	269	289
投資その他の資産合計	3,042	3,811
固定資産合計	3,770	4,559
資産合計	10,872	11,739

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	639	522
短期借入金	20	20
未払法人税等	108	125
その他	356	308
流動負債合計	1,123	976
固定負債		
退職給付に係る負債	555	579
その他	167	398
固定負債合計	722	977
負債合計	1,846	1,954
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,261	1,263
利益剰余金	5,805	5,970
自己株式	△194	△172
株主資本合計	7,789	7,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	612	1,131
繰延ヘッジ損益	2	19
為替換算調整勘定	40	67
その他の包括利益累計額合計	654	1,217
非支配株主持分	581	588
純資産合計	9,026	9,785
負債純資産合計	10,872	11,739

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,827	5,129
売上原価	3,062	3,416
売上総利益	1,765	1,712
販売費及び一般管理費	1,306	1,389
営業利益	458	322
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	31	34
デリバティブ評価益	25	2
保険解約返戻金	18	-
出資金運用益	15	-
その他	7	6
営業外収益合計	101	47
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	7	32
その他	0	0
営業外費用合計	8	33
経常利益	552	337
特別利益		
投資有価証券売却益	-	53
特別利益合計	-	53
税金等調整前中間純利益	552	390
法人税等	174	123
中間純利益	377	267
非支配株主に帰属する中間純利益	16	8
親会社株主に帰属する中間純利益	361	258

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	377	267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161	519
繰延ヘッジ損益	9	17
為替換算調整勘定	17	26
その他の包括利益合計	188	563
中間包括利益	565	830
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	549	821
非支配株主に係る中間包括利益	16	8

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	552	390
減価償却費	70	62
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	23
受取利息及び受取配当金	△34	△38
支払利息	0	0
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
為替差損益 (△は益)	△13	△10
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△53
売上債権の増減額 (△は増加)	326	173
棚卸資産の増減額 (△は増加)	62	△12
仕入債務の増減額 (△は減少)	△40	△151
その他	△34	△20
小計	899	364
利息及び配当金の受取額	34	40
利息の支払額	△0	△1
法人税等の支払額	△85	△92
営業活動によるキャッシュ・フロー	848	310
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	-	100
有形固定資産の取得による支出	△44	△44
無形固定資産の取得による支出	△16	△48
投資有価証券の取得による支出	-	△100
投資有価証券の売却による収入	-	53
その他	26	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33	△45
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△116	△93
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119	△96
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	715	198
現金及び現金同等物の期首残高	3,036	2,826
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,752	3,025

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※中間連結会計期間末日満期手形

中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
受取手形	2百万円	2百万円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
給料手当	372百万円	418百万円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
現金及び預金勘定	3,752百万円	3,025百万円
現金及び現金同等物	3,752	3,025

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日) 及び当中間連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年6月30日)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。